

## 貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>流動資産</b>	<b>630,948</b>	<b>流動負債</b>	<b>257,184</b>
現金・預金	94,345	未払金	137,203
未収運賃	5,100	未払消費税等	45,339
売掛金	35,276	未払法人税等	2,725
未収金	795	未払費用	14,908
未収収益	12,933	前受運賃	232
貯蔵品	14,002	預り連絡運賃	616
商品	83,575	前受金	867
前払費用	20,040	預り金	19,868
預け金	346,503	前受収益	108
その他の流動資産	18,376	賞与引当金	35,252
		その他の流動負債	60
<b>固定資産</b>	<b>993,453</b>	<b>固定負債</b>	<b>468,962</b>
鉄道事業固定資産	141,279	長期借入金	300,000
自動車事業固定資産	45,426	退職給付引当金	168,520
兼業固定資産	799,284	その他の固定負債	441
建設仮勘定	225		
投資その他の資産	7,237	<b>負債合計</b>	<b>726,147</b>
投資有価証券	3,000	(純資産の部)	
長期前払費用	3,009	<b>株主資本</b>	<b>898,254</b>
その他の投資等	1,258	資本金	80,976
貸倒引当金	△ 30	資本剰余金	227,310
		資本準備金	127,310
		その他資本剰余金	100,000
		利益剰余金	589,968
		利益準備金	17,006
		その他利益剰余金	572,962
		任意積立金	1,211,300
		繰越利益剰余金	△ 638,337
		<b>純資産合計</b>	<b>898,254</b>
<b>資産合計</b>	<b>1,624,401</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>1,624,401</b>

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しています。

# 個別注記表

## I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 1. 資産の評価基準及び評価方法

#### ①有価証券の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法

#### ②棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品 最終仕入原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定。）

貯蔵品 先入先出法

### 2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法

無形固定資産 定額法

### 3. 引当金の計上基準

#### 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、債権の回収可能性を個別に検討して計上しております。

#### 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しております。

#### 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における自己都合要支給額を計上しております。

### 4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

#### 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

#### 連結納税制度の適用

阪急阪神ホールディングス株式会社を連結親法人とする連結納税制度の適用を受けております。

## II. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当事業年度末における発行済株式数 1,618,968株

2. 当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

平成30年6月13日の定時株主総会において、次のとおり決議を予定しております。

配当の総額	13,515千円
配当の原資	利益剰余金
1株あたりの配当額	8円35銭
基準日	平成30年3月31日
効力発生日	平成30年6月14日

当期純利益 45,051千円